

令和2年度

進路説明会

日 時	令和2年11月2日（月）15：50～
場 所	体育館
内 容	進路説明 質問など

目 次

- 1 保護者の方へのお願い
- 2 高校の選択にあたって
- 3 中学校卒業後の選択肢
- 4 道立・市立高等学校の入学者選抜について
- 5 道立・市立高等学校の入学者選抜のしくみ
- 6 私立高校選択時の留意点
- 7 高等専門学校（高専）について
- 8 推薦入学制度について
- 9 今後の進路日程

参考資料

学校裁量についての実施予定一覧表
石狩学区、札幌市学区の公立高校普通科の推薦の要件
高等学校就学支援金制度について
2020年度 私立高等学校納付金一覧

1. 保護者の方へのお願い

(1) ほどよいアドバイスを

～親としての想いや期待が、子供の負担になることもあります～

(2) 違った視点で子どもを理解してみる

～広い集団で見せる顔と家での顔は違って当たり前～

(3) 「〇〇高校でなければだめ」は駄目

～風聞に流された安易な選択の先にあるものは…～

(4) 高校入学後のことを見越した高校選びを

～入学がゴールではなく、入学後どのような高校生活を送るのが重要～

(5) 受験生に、特別扱い必要なし！

～親がすることはいつも同じ、あたたかい家庭の雰囲気を！甘やかしはマイナス～

(6) 進路関係の提出物は期日厳守で！

～学校のプリント類に毎日目を通していますか～

2. 高校の選択にあたって

高校は義務教育ではありません。簡単に中途退学をする生徒が毎年後を絶ちません。しっかりとした目的意識を持っていなかったことが大きな理由の一つだと思います。

受験校を決定する際には以下のことを親子でじっくりと考え、「この進路を選ぶ」という最終的な決断を生徒自身にしてほしいと思います。

- ① 希望する高校で3年間具体的に何を頑張るのか？
- ② 高校卒業後の進路についてどこまで具体的に考えているのか？
- ③ 高校の学科やコースは何にするのか？また決めた理由は何か？
- ④ 希望する高校への合格の可能性は？
- ⑤ 自分の学力、性格で希望する高校へ入ってから自分を十分に伸ばしていけるのか？
- ⑥ 通学時間で生活のリズムがどう変化するのか？
- ⑦ 費用はどれくらいかかるのか？
- ⑧ 家計が苦しいので公立一本と言う前に・・・

☆その学校独自の奨学金制度を設けているところがあるほか、収入により高等学校就学支援金制度もあります。(この冊子の最後にも資料をつけています。)

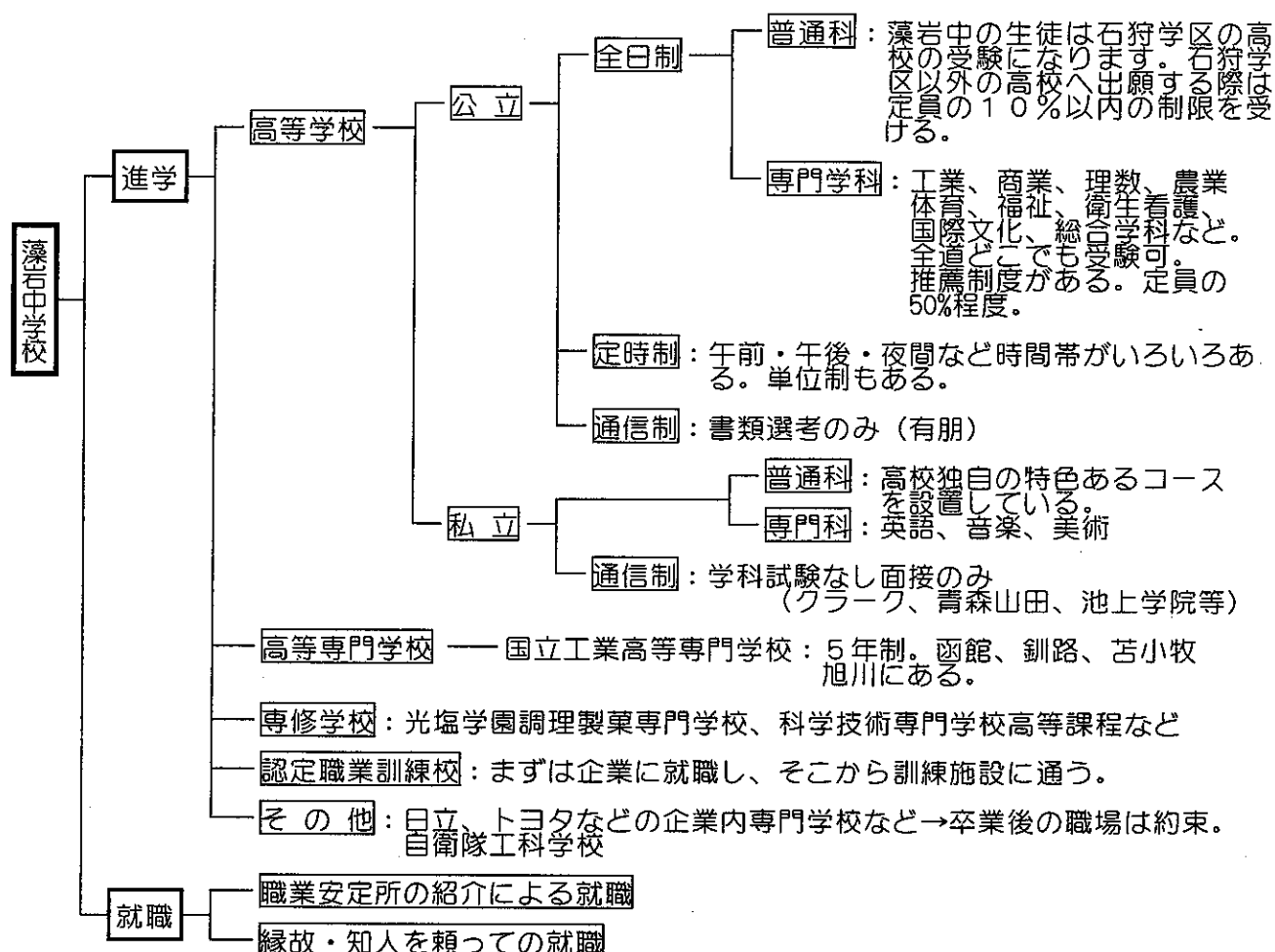
高校の先生からのメッセージ

高校は義務教育ではありません。しっかりとした目的意識を持たせて、進学させていただきたいと考えています。とにかく「高校に入ってしまったら、あとは何とかする」では困ります。せっかく高校に入学しても、学校生活に適應できない生徒、学習意欲や学習習慣のない生徒にとって、高校生活は苦痛以外の何物でもありません。結局、我慢しきれずに中途退学する生徒が、近年特に増えています。原因は「友達が行くから」「親に言われたから」「ここしか行く学校がなかったから」など、本人の意志が感じられない進路選択の結果が大半です。

高校入学は終点ではありません。人生の中での一つのステップに過ぎないのです。将来の目標がはっきりしていれば、高校で何をしたらよいのか見つけ出せるはずです。目標達成のための援助を、高校は惜しみません。

3. 中学卒業後の進路の選択肢

※藻岩中学校の生徒が卒業後に進むことのできる進路先です。



4. 道立・市立高等学校の入学者選抜について

【学区と出願できる学校】

☆大原則→出願できる公立高校は日本国内で一つだけ

(1) 全日制課程・普通科へ出願の場合

- ① 石狩学区内の高等学校には制限なく出願できます。
- ② 石狩学区以外の高校へ出願する場合、定員の10%以内の人数制限を受けます。
- ③ 生徒の学区は、保護者の住所によって決定されます。石狩学区以外に住民票がある場合は、その学区からの出願となります。

※道立高校普通科については、他学区から石狩学区への入学者は、定員の5%までに制限される。

※札幌市立高校については、札幌市外からの入学者は定員の20%までに制限される。

◎石狩学区内の高等学校

《道立高校普通科》・・・北海道〇〇高等学校

札幌南、札幌月寒、札幌南陵、札幌東、札幌西陵、札幌北陵、札幌東豊、札幌丘珠、札幌西、札幌北、札幌真栄、札幌啓成、札幌平岡、札幌稲雲、札幌あすかぜ、札幌英藍、札幌国際情報（80名のみ）、江別、野幌、千歳、千歳北陽、北広島西、石狩南、当別、恵庭南、恵庭北

《道立高校総合学科》・・・北海道〇〇高等学校

札幌厚別、石狩翔陽

《道立高校普通科単位制》・・・北海道〇〇高等学校

札幌白陵、札幌手稲、札幌白石、北広島、大麻、札幌東陵

《札幌市立高校》・・・市立札幌◇◇高校

札幌藻岩（来年度より全日制普通科単位制）、札幌平岸（普通、デザインアート）、札幌清田（普通、グローバル）、札幌新川、札幌旭丘（全日制普通科単位制）

「単位制」とは？

○ 必修教科以外に、興味・関心や進路希望等に応じて自分で科目を選択します。

	教育課程の区分	時間割	授業展開	卒業の認定
単位制	自分で選択した科目を学ぶ。進路希望に応じた細かい対応。学年による教育課程の区分がないので、留年はなし。	設定された科目から自分で選択して時間割を作成。個人個人で時間割が異なる。	異なる学年の生徒と一緒に学ぶ授業もあり教科ごとに教室を移動して授業を受ける。	「進級」という考えではなく、卒業までに決められた単位数を修得すれば卒業できる。
学年制	学年による教育課程の区分があって、決まった科目を学ぶ。（コースや一部科目は選択可）進級が認められなければ留年。	学校で決めた時間割に従って授業を受ける。ほとんど同一の時間割。	同じ学年の生徒だけの授業。自分の教室で受けることが多い。	学年ごとに決められた単位数を修得した場合に進級の認定を行い、3学年が終了した段階で卒業認定。

（２）全日制課程・専門学科の場合

全道1学区なので、全道どこでも出願できます（ただし、市立啓北商業高等学校は札幌市以外からは定員の20％以内の制限を受ける）。出願した高校に複数の学科が設置されている場合、「第2志望」や「第1志望および第2志望の学科以外の学科への入学の希望」を出願時に出すことができます。学校によっては希望が認められないケースもありますので、個別に担任にご相談ください。また、一般受験の他に、定員の50％程度の推薦受験を実施しています。

◎札幌近郊の全日制課程専門学科の高校と学科の例

北海道札幌工業高等学校 ----- 機械、電気、建築、土木
 北海道札幌琴似工業高等学校 ----- 電子機械、電気、情報技術、環境化学
 市立札幌啓北商業高等学校 ----- 未来商学
 北海道札幌東商業高等学校 ----- 流通経済、国際経済、会計ビジネス、情報処理
 北海道札幌国際情報高等学校 ----- 国際文化、グローバルビジネス、理数工学
 北海道札幌啓成高等学校 ----- 理数
 北海道美唄聖華高等学校 ----- 衛生看護

総合学科とは？

将来の生き方やつきたい職業などについて、ガイダンスや体験的な学習を通してじっくり考えながら学んでいき、望ましい勤労観・職業観を身につけるとともに、各自で必要な科目を選択して進学や就職などの進路実現を目指します。

※普通教科から専門教科（商業や福祉など）にわたり幅広く科目を開設していることから、科目選択の目安となるように、関連する科目のまとまりを「系列」として示しています。

（３）定時制課程の場合

全道１学区なので、全道どこでも受験できます。

☆一般受験のみで、個人調査書と面接（令和３年３月３日）の結果で入学者の選抜をします。（ただし、市立札幌大通高等学校は３月３日に学力検査、４日に面接を実施）

《札幌市内とその近郊の定時制の例》

- ① 定時制普通科（原則４年）～札幌東、札幌南、札幌月寒、札幌西、札幌北
- ② 定時制専門学科（原則４年）～札幌工業（機械、電気、建築）、琴似工業（電子機械、電気）、
- ③ 定時制農業高校（３年で卒業可）～真狩（農芸科学）、留寿都（農業福祉）、二セコ（緑地観光）

（４）定時制による単位制の場合

《市立札幌大通高等学校》

普通科のみで、午前部・午後部・夜間部の三部からなっています。前後期制で、学期ごとに単位を認定します。自分の興味関心に応じて、個人の時間割を作っていきます。所属部以外の時間の授業を選択可能なので、卒業に必要な単位以上を取得できれば、３年で卒業することも可能です。出願日程は他の公立高校と同じですが、選抜方法は他の公立校とは異なります。

- ① 自己推薦入学者選抜 → 個人調査書、自己推薦書（学校長の推薦は必要なし）、面接および作文
- ② 一般入学者前期選抜 → 学力検査、面接（個人調査書【いわゆる内申書】は要しない）

《北海道有朋高等学校》

単位制による定時制の高校で、普通科と事務情報科があり、推薦入学者選抜（３０％程度）も行われています。２０１５年度の入試より推薦制度が変わり、校長推薦から自己推薦になりました。また通信制の課程もあります。

出願締め切り日が、公立高校の合格発表後の（３月１７日１２：００）なので、公立高校が不合格だった場合にも受験することも可能です。出願は公立高校の合格発表後となりますので、時間の余裕がほとんどありません。

【公立高校の出願について】

（１）出願できる学科

大原則 → 出願できる学科は、一つの高校の一つの課程（全日制か定時制）の一つの学科ただし高校によっては「第２志望」または「第１志望及び第２志望の学科以外の学科への入学希望」が認められ、入学願書に記入することができます。

(2) 第2志望について

- ① 農業、工業、商業、水産に関する学科に出願する時、出願した高校に設置されている同一課程で同一の大学科内の学科を第2志望とすることができます。

大学科、小学科とは？

大学科	小学科
普通	普通科
農業	農業科、農業科学科、園芸科、園芸科学科、園芸デザイン科、畜産科学科、酪農科学科、酪農経営科、食品科学科、農業土木工学科、環境造園科、森林科学科、生活科学科、生産科学科、農業・生活科、生産環境科学科、地域資源応用科、アグリビジネス科、生産技術科、フードシステム科、食品ビジネス科、緑地観光科、農芸科学科、農業福祉科
工業	機械科、電子機械科、自動車科、電気科、電気システム科、電気・建築科、理数工学科、建築科、建築システム科、土木科、建設科、環境土木科、工業化学科、環境化学科
商業	商業科、総合ビジネス科、流通経済科、流通ビジネス科、国際経済科、国際流通科、国際ビジネス科、会計科、会計ビジネス科、情報処理科、情報ビジネス科、事務情報科、情報コミュニケーション科、未来商学科、グローバルビジネス科
水産	海洋漁業科、海洋技術科、水産食品科、品質管理流通科、栽培漁業科、機関工学科、情報通信科、海洋資源科
家庭	家政科、生活文化科、生活デザイン科、生活ビジネス科
看護	衛生看護科
福祉	福祉科
理数	理数科
体育	体育科
外国語	国際文化科、国際教養科
工芸	工芸科
総合学科	総合学科

- ② 全日制課程の普通科と理数科・英語科・体育科・外国語に関する学科を併置している高校に出願する時、併置されている学科のいずれかを第2志望とすることができます。

(3) 「第1志望及び第2志望の学科以外の学科への入学の希望」について

「第1志望及び第2志望の学科以外の学科への入学の希望」は、「第3志望」とは違い、「志望学科の定員に空きがある場合に選抜の対象となる」という意味です。

- ① 2以上の大学科を併置している高校に出願する時、第1志望及び第2志望の学科以外に他の大学科への入学を併せて希望することができます。
- ② 同じ大学科内で、第1志望及び第2志望の学科以外に、他の学科への入学を併せて希望することができます。

(1)～(3)についての具体的な例

	札幌工業高校	国際情報高校	国際情報高校
第1志望	機械科	国際文化科	普通科
第2志望	電気科	普通科	(記入できません)
第1志望及び第2志望の学科以外の学科への入学の希望	土木科	グローバルビジネス科	理数工学科

(4) 出願の手続き

次の手順で必要書類を学級担任へ提出することになります。

- ① 2学期の終業式の日に願書を担任から受け取る。
- ② 冬休み中に次の手続きを行う。

※入学検定料：全日制 → 2, 200円 定時制 → 950円

道立高校 → 検定料の金額の収入証紙を北洋銀行で購入する。

市立高校 → 願書とは別に配付する「納入通知書・領収書」を使って、検定料を金融機関で納入し、領収日付印を押してもらう。

- ③ 願書に必要事項を記入して、「収入証紙」または「納入通知書・領収書」をそえて1月13日(水)に登校して、担任へ提出する。

(5) 出願状況の発表

1月26日(火) 10:00

(6) 出願変更の受付

1月27日(水) ~ 2月2日(火) 9:00~16:30 ※2日は16:00まで

『出願変更について』

- ① 書類の準備は学校で行いますが、手続きは保護者の方をお願いしています。
道立→道立、市立→市立への場合は、当初出願した高校へ。道立⇄市立への場合は、当初出願した高校と新たに出願する高校の2校へ行っていただきます。
- ② 出願変更ができるのは一度限りです。推薦受験の場合は出願変更はできません。
- ③ 全日制から定時制へ、または定時制から全日制への出願変更はできません。
- ④ 当初の出願先が普通科の場合、同一課程の普通科、理科・数学に関する学科、体育に関する学科、外国語に関する学科または総合学科に出願変更ができます。
- ⑤ 当初の出願先が普通科以外の学科の場合
 - ア) 農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉に関する学科の場合
→ 同一課程(全日制・定時制)の同じ大学科内の学科または総合学科に出願変更することができます。第1志望についての変更のみで、第2志望を変更することはできません。
 - イ) 理数科・体育科・外国語に関する学科の場合
→ 同一の大学科、同一課程の普通科または総合学科に出願変更することができます。
 - ウ) 総合学科の場合(石狩翔陽や札幌厚別受検者)
→ 同一課程の総合学科または他の学科に変更することができます。

出願変更早見表

出願変更先・大学科

当初出願先・大学科		普通科	理数科	体育・外国語	農業・工業・商業	総合学科	おといねっぶ 工芸
	普通科	○	○	○	×	○	○
	理数科	○	○	×	×	○	×
	体育・外国語	○	×	△	×	○	×
	農業・工業・商業など	×	×	×	△	○	×
	総合学科	○	○	○	○	○	○
	おといねっぶ 工芸	○	×	×	×	○	△

※ △については、同一の大学科間のみ(体育 → 体育、工業 → 工業、商業 → 商業など)

※ 清田グローバルコース、平岸デザインアートコースは、普通科として扱われる。

(7) 出願変更状況の発表

中間発表 : 1月29日(金) 16:30

最終発表 : 2月12日(金) 10:00

(8) 学力検査 → 令和3年3月3日(水)

※ 全日制と市立札幌大通で実施

○ 検査教科と時間 → 解答時間は各教科45分

1. 国語	2. 数学	3. 社会	昼食	4. 理科	5. 英語	←英語は聞き取り テストがこの時間 の中に含まれる
9:20	10:30	11:40	12:30	13:30	14:40	
~10:10	~11:20	~12:30	~13:30	~14:20	~15:30	

○ 面接実施校

「学校裁量についての実施予定一覧表」の面接の項目に○がついている高校

(9) 合格発表とその後の手続き

① 3月16日(火) 10:00に各高校のホームページ上に受検番号が掲示されます。

また高校から家庭にも郵送されます。※各高校で受験番号の掲示は行いません。

② 公立と私立の両方を受験し、公立に合格した生徒は、この日に中学校に登校し、「入学意思確認書」に、どの高校に進学するかを記入してもらいます。

この書類に記入後は、進学先を変えることはできません。

③ 公立高校に合格して入学を辞退する場合は、「入学辞退届」を提出しなければなりません。

④ その後は各家庭の責任で入学手続きを進めていくことになります。

(10) 追加合格

入学辞退者が出た場合、追加合格の連絡が中学校にきます。(3月17日 9:30~

16:30)

本人と保護者の両方に意思確認をし高校に連絡をしますので、自宅待機でお願いします。

(11) 追検査

一般入学者選抜に出願し、『新型コロナウイルス感染症等で出席停止の扱いが定められている感染症により、学力検査を受検できない者』『やむを得ない事情(不慮の事故等)により当日、受検できない者』は追検査を受けることができます。(ただし、当日、学力検査を一部でも受検した者は追検査の対象とはならない)

追検査の手続きは中学校を通して行います。

追検査 → 令和3年3月17日(水)

追検査受検場 → 原則として出願先の高等学校

面接等 → 全日制課程の面接・実技・作文 令和3年3月18日(木)

定時制課程の面接 令和3年3月17日(水)

※市立札幌大通高校は、追試験 → 令和3年3月17日(水)

面接 → 令和3年3月18日(木)

合格発表 → 3月19日(金) ホームページ上での発表はありません。中学校に連絡が来た後、本人と保護者の両方に意思確認をし高校に連絡をしますので、自宅待機でお願いします。

(12) 2次募集

入学予定者が定員に満たないときは、2次募集を行います。

3月22日(月) 9:00 各高校で募集人員の発表

3月23日(火)・24日(水) 両日とも9:00~16:30 出願の受付

☆ 次に該当する場合、2次募集に出願できません。

- ① 公立高校にすでに合格している者（入学辞退した者も含む）
- ② 推薦入試で面接を欠席した者（市立大通の自己推薦も含む）
- ③ 推薦入試で合格内定後に、入学確約書を提出しなかった者（市立大通などの自己推薦も含む）

☆ 出願できる高校は、当初出願可能な高校と同じです。

(12) 学力検査と追検査の得点の口頭による開示請求

期 間：学力検査 3月17日(水)～3月30日(火) 9:00～16:30 土・日・祝を除く

追検査 3月20日(土)～4月 2日(金) 9:00～16:30 土・日・祝を除く

◎学力検査と追検査の結果は、受検校において受検者本人に得点結果が開示されます。
受検票と身分証明書（生徒手帳）が必要です。

5.道立・市立高等学校の入学者選抜のしくみ

まず、下の「相関表」を見て下さい。これはある高等学校を受験した受験生の得点分布の例を示しています。（A高等学校合否分布（◎◎は合格19名、×★は不合格9名）

	段 階	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
段	学力点	300	288	276	264	252	240	228	216	204	192	180	168
階	内申点	289	277	265	253	241	229	217	205	193	181	169	157
A	315～296										②	◎	
B	295～276								○	◎			
C	275～256			○	○		○○	○	×				
D	255～236				○○	○○	○	○○		×			
E	235～216	①				○○	×	×	×				
F	215～196					◎	×	×					
G	195～176												
H	175～156	◎											
I	155～136				③								

◆選抜の方法について（必ず以下の3通りの方法で選抜する）◆

- ① 個人調査書の「各教科の評定」と学力検査の成績を同等に扱う（定員の70％程度）
- ② ①で合格とならなかった出願者を対象に、個人調査書の内容を重視して定員の15％程度を選抜。
- ③ ①②で合格とならなかった出願者を対象に、学力検査の成績を重視して定員の15％程度を選抜。

① 〃〃〃について

学習ランクE以上で学力ランク5以上の者は全員合格しています。学力ランクは7であっても、学習ランクがDの者は合格していますが、学力ランクは6であっても学習ランクがEの者や学習ランクがCであっても学力ランクが8の者は不合格になっています。ところが学習点がBの場合は8でも合格しています。

この様に、学力ランクと学習ランクは相互に関係しあい、合否に大きな影響を持っていることがわかんと思います。したがって、この高等学校の場合、この年の合格最低ラインは学習点Eランク、学力点8ランクとなります。しかし、どちらも最低ランクでは不合格となるため、E-8が合格の最低ランクであると考えるのは間違いです。

②③ ―― について

図の◎を見てください。この位置にいる生徒は、①の方法ならば確実に不合格となっています。しかし、定員の30%までなら、②③の方法で可能性があることになります。この場合、学力点と内申点をどのような比率（図中の斜線の角度）にするかは、各高校ごとに違います。

6. 私立高校選択時の留意点

（1）私立高校の特色を考える

以前は公立高校を第一希望として、万一の場合に備えて、私立高校を受験する生徒が大部分でした。しかし近年は私立高校の特色を考えて、私立高校のみを受験する単願受験にしたり、公立高校に合格しても私立高校へ進学するというケースが増える傾向にあります。大学への大きな推薦枠を持っていたり、社会の変容に対応した特色あるコースを設定したりと、私立高校の良さが大きく見直されてきています。特色のある私立を選び自分の能力を存分に発揮するという選択もあります。

（2）私立高校の合否の判定方法

- ① 市内の私立高校の場合、基本的には公立高校と同様に入学試験の得点と面接の結果、そして個人調査書を合否の判断材料とします。具体的には、高校独自に入試得点と学習点（ランク）の基準を設置して合否判定する、というのがほとんどです。
ただし多くの学校が入試得点よりも学習点を重視しているようです。
- ② 中学時代の学習成績や諸活動への取り組みを合否材料にしていることに変わりはありません。また、生活状況を判断するために「面接結果を重視する。」と公言している高校もあります。
- ③ 欠席日数に関しても合否の判断材料にしている高校が多いです。欠席日数が高校側が示した基準を超えている場合には、病院の診断書の提出を求められることがあります。
- ④ 上記の以外で、私立高校側が合否の判定材料として採用しているものに、学年が上がるにつれての成績の変化、特定教科の評定があります。9教科の合計が、1年生の時より2年生で大きく下降したとき、「生活上の大きな変化があったのでは」、と私立高校側が判断することがあります。

（3）私立高校の受験料（入学検定料）納入方法

- ◎ 願書もらった後で高校ごとに指定された銀行または郵便局の口座に生徒または保護者が直接振り込みます。詳しくは12月中にお知らせします。

札幌市内や近郊の受験料（入学検定料）：15,000円 または16,000円

※高校により違います。

（4）私立高校の受験の方法と受験日について

- ① 推薦受験 →各高校の募集要項に基準が明記されています。また、本校の推薦委員会の審議を通らなければなりません。その必要がない「自己推薦」を取り入れている学校もあります。
- ② 単願受験 →私立高校1校のみを受験します。受験日は1月下旬です。（高校によっては2月の一般入試日と同じ日にも単願受験を行うところもあります）。
一般（併願）受験よりも試験科目が少なかったり、合格の可能性が高い場合もあります。
- ③ 専願受験 →公立高校に出願する（受検する）ことができますが、私立高校に合格したら必ず入学しなければなりません。一般（併願）受験よりも合格の可能性が高い場合もあります。

- ④ 一般(併願)受験 → ①、②、③以外の受験を一般(併願)受験と言います。公立高校など複数校受験し、全て合格した時に自由に進学先を選択できます。あらかじめ自分の中で順位をつけておいた方が良いでしょう。

A日程(2月16日に、または16・17日に実施する高校)

◎北海学園札幌 ◎科学大学 ◎札幌静修 ◎札幌北斗 ◎札幌光星 ◎東海大札幌 ◎札幌創成
◎札幌聖心 ◎札幌日大 ◎札幌山の手 ◎小樽明峰 ◎函館ラ・サール

B日程(2月19日に、または19・20日に実施する高校)

◎北海 ◎北星付属 ◎札幌大谷 ◎立命館慶祥 ◎札幌新陽 ◎札幌第一 ◎北星学園女子
◎文教大明清 ◎とわの森 ◎札幌龍谷 ◎小樽双葉

7. 高等専門学校(高専)について

【国立工業高等専門学校】

- ア) 修業年限が5年と長く、技術者養成のための専門一貫教育を行うことを目的としています。道内には函館、旭川、苫小牧、釧路の4校あります。その他、本州には商船、航空、電波などの高等専門学校があります。
- イ) 専門教科の実習は大学以上と言われ、理数系の勉強は非常に厳しいそうです。ですが、求人数が大変多く、完全な売り手市場です。日本を代表する有名企業からの求人もあります。高卒後すぐに就職を考えている人は、選択肢の1番目にあげてよい学校です。
- ウ) 高専卒業後、国立工業系大学3年生への編入の道もあります。
- エ) 入学試験は2月中旬に全国一斉に、5教科で行われます。合格内定者の入学確約書の提出が公立入試日の前の学校もあります。ですから高専は第2志望ではなく、第1志望の学校と考えなければいけません。
- オ) 「道内4高専の複数校志望受検制度による選抜」が行われています。4校9学科の出願が認められます。ただし、「合格した高専」に必ず入学しなければなりません。

◎日 程(全国の高専で共通)

	願書提出(校内)	試験日	内定通知	合格発表日
推薦	2学期終業式	1月23日(土)	1月29日(金)	3月2日(火)
学力(複数校含む)	3学期始業式	2月21日(日)		9:00

●追検査日 推薦:2月6日(土) 学力:3月7日(日)

苫小牧 … 創造工学科(1学科5系)

旭 川 … 機械システム工学科、電気情報工学科、システム制御情報工学科、物質化学工学科

函 館 … 生産システム工学科、物質環境工学科、社会基盤工学科

釧 路 … 創造工学科(1学科3コース)

8. 推薦入学制度について

(1) 推薦受験を希望するにあたって

- 私立・公立問わず多くの高等学校で学科試験のない推薦入学という制度を採用しています。
- その学校への入学を強く希望している生徒たちにとっては学科試験を受けずに合格でき本来、受験勉強に充てる時間を、高校入学前の準備等に使うことができるなどのメリットがあります。

- ## (2) 本校の推薦基準

(1) 出願する学科に対する適性があり、進学に対する強い意思を持つと認められる生徒
(2) 本人の出願に対する動機や理由がはっきりしており、将来の展望を持っている生徒
(3) 進学先の学校で、本校出身生徒として、誇りをもって生活を送ると確信できる生徒
(4) 期待される要件（高校側が示す推薦の要件）を満たし、進学先の学校に入学後も十分な力を発揮し、様々な活動においても意欲的に取り組める生徒
(5) 学力に関しては、
・公立高校は一般受検でも十分に合格の可能性のある生徒
・私立高校、国立高専に関しては、各校の提示された基準を満たしている生徒。
(6) 人物に関しては、3力年の中学校生活を通して、以下の項目について検討し総合的に判断する。

- ① 3力年を通して、欠席、遅刻、早退が極めて少ないこと。
- ② 常日頃から礼儀正しく、正しい言葉づかいや態度で生活ができていないこと。
- ③ 授業および奉仕活動に、積極的かつ真剣に取り組んでいること。
- ④ 生徒会活動（委員会・役員会活動）や学級の係活動等の特別活動に積極的に参加し、学級や学年に貢献していること。
- ⑤ 学校生活のきまりをしっかりと守って模範的な生活ができていないこと。
- ⑥ 校外生活においても、3力年規範を守り模範的な生活ができていないこと。

*上記(1)～(6)の項目を十分に満たしていること。

◆保護者、生徒への説明 ----- 進路説明会 11月2日（月）
進路の学習 11月6日（金）
↓
☆担任への申し出、相談 ----- 11月9日（月）～11月11日（水）
↓
☆保護者は依頼書を提出 ----- 11月16日（月）～11月20日（金）
↓
◆推薦委員会（11月下旬） ----- 審議
↓
◆学校長面接（12月初旬に実施）
↓
☆候補者決定、本人、保護者への通知 ----- 12月22日

9. 今後の主な進路日程(全体的な流れ)

11月

- * 2学期末テスト 11月 6日(金)
- * 学力テスト総合C 11月11日(水)
- * 第5回(最終)進路希望調査配布 11月11日(水)
- * 進路相談(中旬)
- * 推薦受験希望の申し出 11月 9日(月)～11日(水)
事前に担任の先生とよく相談してください。
- * 最終進路希望調査提出締め切り 11月17日(火)
- * 推薦受験者、推薦依頼書提出締め切り 11月16日(月)
- * 進路用写真撮影 11月25日(水)
願書などに使用する写真です。事前に服装・頭髪などの身だしなみを整えておいてください。

12月

- * 期末懇談会 12月15日(火)～21日(月)
- * 出願手続き依頼書提出 12月16日(水)～21日(火)
最終的な出願先を確認します。期末懇談の翌日に提出していただきます。
この書類をもって受検先決定となります。願書に先立つ正式な書類です。
- * 推薦受験者の通知 12月22日(火)
校内推薦委員会の審査後、学校長による面接で推薦者を決定し、各家庭に結果を郵送します。
- * 学年末テスト(保体) 12月25日(金)
- * 公立願書、私立推薦・単願受験者、高専受験者願書配布 12月25日(金)
(高専推薦受験者がいる場合は、別日程で進めます)

1月

- * 私立推薦・単願、高専願書回収(冬休み中)
- * 公立願書回収 1月13日(水) 9:00～10:00
※この日までに願書を完成させ、教室に登校して担任に提出します。
- * 学年末テスト 1月18日(月)
- * 私立一般願書配布 1月15日(金) 願書の記入と金融機関での受験料振込をします。
- * 私立一般願書回収 1月22日(金)
- * 高専推薦試験 1月23日(土)
- * 私立推薦・単願(中旬から下旬)

2月

- * 公立推薦入試 2月10日(水)
- * 高専一般入試 2月21日(日)
- * 私立高校一般入試A日程 2月16日(火)・17日(水)
- * 私立高校一般入試B日程 2月19日(金)・20日(土)

3月

- * 公立高校入試 3月 3日(水)・4日(木) ※前日の下見はありません。
- * 公立合格発表 3月16日(火) ※今年度、高校での合格者受験番号の掲示はありません。

公立高校の出願日程 ※ () は推薦関係の日程

- * 入学願書合同受付(推薦も含む) 1月20日(水)
- * 出願状況の発表 1月26日(火) 10:00
- * 出願変更受付 1月27日(水)～2月2日(火) 16:00まで

*出願変更状況の中間発表	1月29日(金) 16:30
* (推薦受検)	2月10日(水)
* (推薦入試の合格内定通知)	2月18日(木) まで
* (推薦入試の確約書提出)	2月19日(金)～24日(水) 正午
* (再出願受付)	2月19日(金)～2月24日(水) 正午
* (再出願後の出願状況の発表)	3月1日(月) 11:00
*一般学力検査	3月3日(水)
*面接	3月4日(木) ※学校によっては3日
*合格発表(推薦も)	3月16日(火)
*入学意思確認	3月16日(火)
*追加合格者の通知	3月17日(水) 9:30～16:30
*第2次募集人員の発表	3月22日(月) 9:00
*第2次募集願書受付	3月23日(火)～24日(水)
*第2次募集合格発表	3月26日(金) まで

コロナウィルス感染症の拡大防止等に関わる措置

①追検査日 3月17日(水)

※3月3日の検査をコロナ関係の出席停止措置等で受検できなかった生徒

②試験範囲 次の範囲は除かれる(令和2年7月 北海道教育委員会通知)

国語: 中学3年生の教科書で学習する漢字

数学: 中学3年生で学習する内容のうち、相似な図形、円周角の定理、三平方の定理、
標本調査

社会: 公民的分野のうち 私たちと経済、私たちと国際社会の課題

理科: 第一分野 運動とエネルギーの「力学的エネルギー」、科学技術と人間
第二分野 地球と宇宙、自然と人間

英語: 関係代名詞のうち、主格の that, which, who, 及び目的格の that, which, の制限的用法

道内私立高校出願日程について

- 推薦・単願受検は冬休み中に出願手続きを行い、入学試験も1月中に行われます。
- 道内A・B日程の出願期間は1月中旬から始まり、2月上旬に中学校からまとめて私立高校に出願します。
- A・B日程の合格発表は3月上旬までに行われますが、私立高校によって異なります。
- 入学手続きは、公立高校の追加合格の連絡よりも前に締め切る高校があり、注意が必要です。

10. 特別な配慮を必要とする障がい等のある生徒の出願について

受験に際し、身体的理由等により、特別な措置を要する生徒については、事前に高校側と協議をしなければいけません。原則としては願書を提出する段階では、その協議を終えていなければなりません。ですから該当するお子さんのいる保護者の方は早めに担任へ連絡をしてください。受験校が確定していなくても、「とりあえず今は〇〇高校を希望しています」という段階で構いませんので、ご連絡ください。(進路だより第24号でお知らせ済みです)

具体例: 耳の聞こえがよくない→英語の聞き取りテストの際に座席の位置を考慮してほしい

骨折していて松葉杖を使用している→試験場への松葉杖の持ち込みを許可してほしい など